

case. 下関市
06 飲食店



農業施設



店舗



手仕事でつくることにこだわることで
生まれた心地いい空間

🏠 リノベーション内容

Before



After



もともと農業用の建物として使用されていた建物だったため、ほとんどなかった外壁は使わなくなった建物の扉や木材などを譲り受けて手作りした。

Before



After



もともと仕切りとして使われていた柱や壁はそのまま残して活用した。床材や窓ガラス、天井などは譲り受けた材料を活用している。

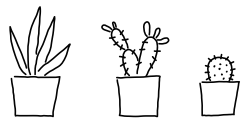
リノベーション ストーリー

renovation story

夫が体調を崩したことをきっかけに、ゆったりとした時間を過ごせるカフェなどを作れたらと思い、利活用を考え始めました。当初は、私のお気に入りのお店を施工した方をお願いしたいと考えていましたが、全て自らの手仕事でやってみようと思立ち、夫婦二人で改修を始めました。もともとは農業用の建物だったこともあり、片付けに時間がかかりました。また、極力自然に近い素材を使うことにこだわり、一から自分たちで行ったため手間も掛かりましたが、その分日々発見もあり、どんどんとよい空間に生まれ変わっていくのを感じながら改修していきました。友人も作業を手伝いに来てくれて現在の状態になりましたが、色々な場所を少しずつ今後も改修し、より過ごしやすい場所にしていきたいと思っています。



利活用までの スケジュール



schedule

- 2017.7 建物内の片付けを開始
- 2017.7 リノベーション開始
- 2018.7 店舗の庭でパン販売を開始
- 2020.12 現在の状態までリノベーション完了
- 2020.12 オープン

こだわりポイント



使わなくなった建物などから集めた、こだわりの素材

メニューの黑板、テーブル、窓ガラスなどは使わなくなったり、捨てられそうになっている”古くて良いもの”を譲り受けて活かしています。私たち夫婦にとって居心地の良い、こだわりの場所を作ることで、訪れるお客様にもその心地よさを感じてもらえるような空間を作り続けています。